

福祉とは
人のために役立てる
喜びや幸せを
実感できる仕事

このパンフレットに
掲載されているイラストは
高知県出身の漫画家、
くさか里樹さんの作品
「ヘルプマン!」から
お借りしています。

寄り添い、手を取り合い、
親身に思いやりを持って接することで
幸せや喜びを分かち合い、
笑顔を生むことができる
仕事の世界をのぞいてみませんか。

「福祉」の意味は 「しあわせ」

よく使われる「福祉」という言葉ですが、具体的には、高齢者や障害者など生活支援を必要とする方や、経済的困窮者へ生活向上のサービスを社会的に提供することを言います。福祉という字には、「幸せ」や「豊かさ」という意味があります。



介護の「介」は 媒介の「介」。

介護の「介」は“助ける、世話をすること”という意味があります。また介護の護は「まもる」とも読みます。いずれも「守る」という意味です。介護は“してあげるもの”と考えがちですが、助けることという意味を持っています。



福祉・介護 → 幸せを与える仕事

© 講談社 イブニング(ヘルプマン!)くさか里樹

大きく分けると、2つの業務に!

ケアワーカー (P3~)
ソーシャルワーカー (P5~)



くさか里樹 プロフィール Riki Kusaka

高知県高岡郡日高村出身。高知追手前高校卒業。通所授産施設『昭光園』の勤務経験を持つ。
昭和55年「ひとつちがいのさしすせそ」にてデビュー。その後「N.G.(ノーグッド)」「桜花らんまん」「永遠の都」「あしたが伝説」「ケイリン野郎」等多数連載。平成15年より介護問題に踏み込んだ「ヘルプマン」を連載開始。主人公・百太郎が現場で抱える「理想と現実」に挑む姿が多くの福祉関係者に問題を投げかけている。
<http://kusakariki.net/>

